

瀬戸内発エコネットワークシンポジウム

主催：瀬戸内発エコネットワーク懇談会

日時：平成21年3月15日（日） 9:00～17:30

場所：岡山市立犬島自然の家

「自然と人間との共生」をテーマに瀬戸内海の島々を舞台にエコネットワークを構築・発信することを目的とした、「瀬戸内発エコネットワーク懇談会」のシンポジウムに現代GPの講義受講生が参加しました。



【開会挨拶】 岡山大学環境理工学部長 沖 陽子 氏



【基調講演】 「瀬戸内国際芸術祭の島々」 香川大学 名誉教授 岡市 友利 氏



【パネルディスカッション】 コーディネーター：沖 陽子 氏 （岡山大学環境理工学部長）

パネリスト： 在本 桂子 氏 （犬島再発見の会）

南波 伸樹 氏 （犬島フェスティバル実行委員会代表）

白根 かおる 氏 （岡山化学工業株式会社）

福田 啓五 氏 （岡山大学環境理工学部/GP講義受講生）

パネルディスカッションでは「犬島の未来を楽しくする工夫」をテーマに、会場となった犬島住民の方々をはじめ、大学や行政、企業等の方々、GP講義受講生を交えて討論、意見交換を行いました。

